

【ご案内】

「家庭科の授業を語る会（第201回）」の開催

新年度がスタートしました。授業の準備や新しい組織での会議などお忙しくされていることと思います。

さて、4月の「家庭科の授業を語る会」は、宮崎大学のサテライトキャンパスである「**錦本町ひなたキャンパス**」（<https://www.miyazaki-u.ac.jp/access/nishikihonmachi/>）で開催します。どのような施設・設備になっているのか「語る会」での使い勝手を確認する意味も含めての試行です。そのため開催時間が短くなっていますので、ご注意ください。なお、建物に到着されたら、左のQRコードを出入り口のゲートにかざして下さい。



話題提供は、大学院生の梨岡さくらさんが行い、高校での生活設計及び金融教育について検討します。また、下記の通りZoomも設定しますので、オンラインでの参加も可能です。

なお、本年度からX（旧ツイッター）での配信は、行わないこととしましたので、下記の「家庭科の授業を語る会」のホームページをご活用下さい。

●日 時 : 2025年4月19日（定例の第3土曜日） 午後2時から**午後3時**（参加費：無料）

●場 所 : 宮崎大学 **錦本町ひなたキャンパス レクチャールーム3号室**

Zoomでのご参加は、下記のアドレスに接続下さい↓

<https://us02web.zoom.us/j/82555748274?pwd=PGhkoWy4Nff2eigG9GYazWimO5rYa5.1>

○ミーティング ID: 825 5574 8274 ○パスコード: 1Bbg6u

●話 題 : 主体的に生涯を見通す力を育む高等学校家庭科

●話題提供者: 梨岡さくら（宮崎大学大学院生）

「家庭科の授業を語る会（第200回）」（2025年3月15日）の報告

○話 題 : 「家庭科の授業を語る会」の軌跡

ICTを併用した“授業を振り返るため”のまとめ方

○話題提供者: 伊波富久美（宮崎大学）、梨岡さくら・吉田舞（宮崎大学院生・研究生）

第200回は1997年2月から開催されてきた「家庭科の授業を語る会」の28年にわたる軌跡を振り返りました。当初は「みやざき家庭科授業検討会」という名称でしたが、小・中・高校の家庭科の先生方の交流の場として授業について語り合えることをめざし、第88回から現在の名称に変更しました。ささやかな会ですが“継続は力なり”ということで、これまで各学校種の先生方と実践の検討・共有を重ね、2004年と2015年にはその記録も冊子化されました。また2021年には下記のホームページも開設しています。

他方、「ICTを併用した“授業を振り返るため”のまとめ方」では、梨岡さんが教育実習での、吉田先生が所属校での授業実践の課題をふまえ、ロイロノートの資料と板書でのまとめとの整合性を取る工夫や、電子上の資料を振り返りのヒントとして位置付けた“まとめシート”などの方法が提案されました。

連絡先: 家庭科の授業を語る会（事務局）

〒889-2129 宮崎市学園木花台西1-1 宮崎大学家政教育講座内

伊波 富久美（大学院教育学研究科）: Tel/Fax 0985-58-7539（直通）

: メールアドレス e09101u@cc.miyazaki-u.ac.jp

●「家庭科の授業を語る会」のホームページ: <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc074/htdocs/>